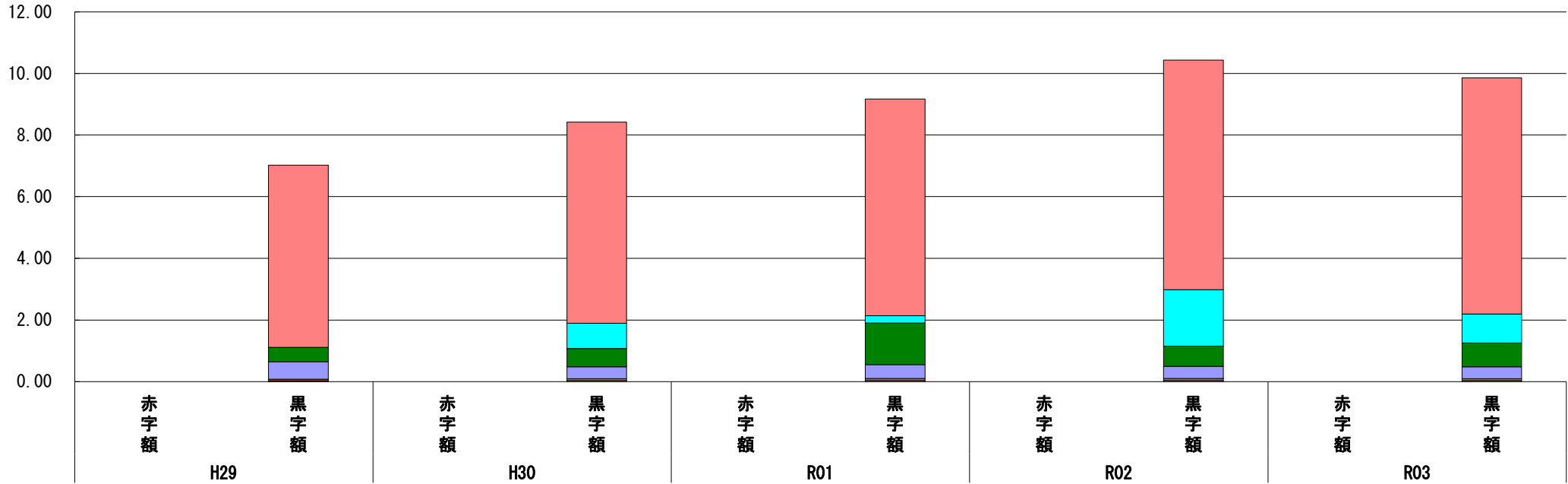


(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（都道府県）

令和3年度

奈良県

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H29	H30	R01	R02	R03
奈良県水道用水供給事業費特別会計		5.91	6.53	7.03	7.45	7.67
奈良県国民健康保険事業費特別会計		-	0.82	0.24	1.83	0.94
奈良県流域下水道事業費特別会計		0.47	0.59	1.35	0.66	0.77
一般会計		0.56	0.39	0.45	0.39	0.39
奈良県証紙収入特別会計		0.05	0.05	0.06	0.06	0.05
奈良県営競輪事業費特別会計		0.03	0.04	0.04	0.04	0.04
奈良県自動車駐車場及び奈良県自動車乗降場費特別会計		-	-	0.00	0.00	0.00
奈良県中央卸売市場事業費特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

分析欄

平成29年度から平成30年度にかけては、水道用水供給事業費特別会計において収支が改善したことや、国民健康保険事業費特別会計を創設し、黒字であったことから、連結実質黒字額は増加している。

平成30年度から令和元年度にかけては、国民健康保険事業費特別会計の黒字額は減少したものの、水道用水供給事業費特別会計の収支が改善したことや、流域下水道事業費特別会計において公営企業会計への移行に伴い、令和元年度の出納を令和2年3月31日をもって閉鎖したため、連結実質黒字額は増加している。

令和元年度から令和2年度にかけては、流域下水道事業費特別会計の黒字幅が減少したものの、水道用水供給事業費特別会計と国民健康保険特別会計の収支が改善したことなどから、連結実質黒字額は増加している。

令和2年度から令和3年度にかけては、国民健康保険事業費特別会計の実質収支が減少したことなどから、連結実質黒字額は減少している。今後も引き続き連結実質黒字確保のため、各般の取組を進める。